



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2021年2月5日

上場会社名 東洋合成工業株式会社
 コード番号 4970
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経理財務本部長
 四半期報告書提出予定日 2021年2月8日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所

東

URL <http://www.toyogosei.co.jp/>

(氏名) 木村 有仁

(氏名) 多木 宏行

(TEL) 03-5822-6170

配当支払開始予定日

—

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の業績 (2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	19,823	9.9	2,139	42.1	2,086	48.3	1,412	55.5
2020年3月期第3四半期	18,036	4.6	1,505	11.1	1,406	5.7	908	4.9
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2021年3月期第3四半期	177.92		—					
2020年3月期第3四半期	114.41		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	43,376	11,837	27.3
2020年3月期	39,130	10,569	27.0

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 11,837百万円 2020年3月期 10,569百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2021年3月期	—	10.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の業績予想 (2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,000	6.3	2,600	19.0	2,500	21.2	1,650	△10.9	207.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2021年3月期通期の業績予想の修正につきましては、本日(2021年2月5日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2021年3月期3Q	8,143,390株	2020年3月期	8,143,390株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2021年3月期3Q	206,340株	2020年3月期	206,276株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2021年3月期3Q	7,937,077株	2020年3月期3Q	7,937,186株
------------	------------	------------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大が続き感染者数の増加が続いたものの、経済活動の再開や輸出の増加など景気には持ち直しの動きが見られました。世界経済においては、米国や欧州では雇用や消費の回復に停滞感が見られたものの、中国では景気回復の動きが見られました。

また、電子材料業界においては、感染症の拡大防止対策に伴うテレワーク増加による通信・データセンターおよびPC向け需要拡大に加え、5G対応スマートフォンの本格始動やゲーム機向けの巣ごもり需要などで、先端領域製品を中心に好調に推移しました。

このような状況のもと当社は引き続き在宅勤務や時差出勤の推進、不要不急の外出や社内外への出張を抑制すると共に、オンライン会議等を積極的に活用し、事業活動を継続してまいりました。

しかしながら、世界規模で感染症の拡大が続き、わが国でも緊急事態宣言が発出されるなど経済活動が再び停滞する懸念に加えて、米中対立、各国・地域における地政学的リスク、原油相場、為替相場の先行きなど、注視が必要なりリスクが継続しております。

これらの不透明な状況が続く中、当第3四半期累計期間における売上高は、従来からのお客様との関係強化、積極的な拡販への取り組みに加え、在宅需要拡大による半導体・電子材料の旺盛な需要を背景に19,823,763千円(前年同期比+1,787,047千円、+9.9%)となりました。

さらに利益面につきましても、売上高の増加に加え、先端分野の高付加価値製品の増加等により、営業利益は2,139,816千円(前年同期比+634,188千円、+42.1%)、経常利益は2,086,313千円(前年同期比+679,807千円、+48.3%)、四半期純利益は1,412,202千円(前年同期比+504,081千円、+55.5%)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

【感光性材料事業】

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う外出自粛・制限は全世界的に未だ収束が見られない中、引き続き半導体、ディスプレイの高い需要が継続しております。この結果、先端半導体の生産増加が続き、感光材、ポリマー共に先端領域の製品売上が好調に推移しました。

この結果、同事業の売上高は11,467,760千円(前年同期比+1,038,988千円、+10.0%)、営業利益は1,367,472千円(前年同期比+270,754千円、+24.7%)となりました。

【化成品事業】

電子材料関連は、世界的な新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策に伴う在宅勤務の拡大による通信・データセンターおよびPC向け需要拡大に加え、5G対応スマートフォンの本格始動やゲーム機向けの巣ごもり需要などにより売上は増加しました。

香料材料関連は、当社の販売先である香料メーカーにおいても新型コロナウイルス感染症の影響はあったものの、トイレットリー製品向けの合成香料は堅調に推移しました。また、品質の安定化および安定供給に努めたことに加え、海外の香料メーカーを中心に販路を拡充したことにより、売上は増加しました。

ロジスティック関連は、新型コロナウイルス感染症の影響で、国内の化学品需要が鈍化し荷動き量が落ち込みが見られたものの、顧客満足度向上に努めた結果、タンク契約率は引き続き高水準で推移しました。

この結果、同事業の売上高は8,356,003千円(前年同期比+748,058千円、+9.8%)、営業利益は772,344千円(前年同期比+363,434千円、+88.9%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間における総資産は43,376,066千円となり、前事業年度末比4,245,548千円の増加となりました。

流動資産は16,909,323千円で、前事業年度末比1,406,216千円の増加となりました。これは主に受取手形及び売掛金313,765千円の増加、原材料及び貯蔵品532,432千円の増加によるものであります。

固定資産は26,466,742千円で、前事業年度末比2,839,332千円の増加となりました。これは主に取得による増加4,816,729千円、減価償却による減少1,653,451千円によるものであります。

流動負債は16,838,654千円で、前事業年度末比251,776千円の減少となりました。これは主に設備関係未払金229,125千円の減少、賞与引当金269,937千円の減少によるものであります。

固定負債は14,699,807千円で、前事業年度末比3,229,012千円の増加となりました。これは主に長期借入金

3,086,246千円の増加によるものであります。

純資産合計は11,837,605千円で、前事業年度末比1,268,313千円の増加となりました。これは主に四半期純利益1,412,202千円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期通期の業績予想につきましては、2020年8月7日に公表いたしました業績予想から修正しております。詳細につきましては、本日(2021年2月5日)に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,582,663	3,682,663
受取手形及び売掛金	4,654,794	4,968,560
商品及び製品	5,498,753	5,348,953
仕掛品	164,902	94,832
原材料及び貯蔵品	1,355,922	1,888,355
その他	250,777	931,057
貸倒引当金	△4,707	△5,099
流動資産合計	15,503,106	16,909,323
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,637,405	10,969,682
機械装置及び運搬具(純額)	4,749,290	8,230,508
土地	4,835,945	4,835,945
建設仮勘定	4,336,542	557,316
その他(純額)	553,770	576,260
有形固定資産合計	22,112,955	25,169,712
無形固定資産		
その他	407,099	480,442
無形固定資産合計	407,099	480,442
投資その他の資産		
その他	1,107,355	816,587
投資その他の資産合計	1,107,355	816,587
固定資産合計	23,627,410	26,466,742
資産合計	39,130,517	43,376,066
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,000,593	3,414,809
短期借入金	5,750,000	5,000,000
1年内返済予定の長期借入金	3,121,933	3,514,076
設備関係未払金	3,448,149	3,219,023
未払法人税等	463,172	291,544
賞与引当金	553,878	283,940
その他の引当金	43,038	33,957
その他	709,666	1,081,301
流動負債合計	17,090,431	16,838,654
固定負債		
長期借入金	9,316,529	12,402,775
退職給付引当金	1,539,869	1,633,028
役員退職慰労引当金	68,085	75,955
その他	546,310	588,047
固定負債合計	11,470,794	14,699,807
負債合計	28,561,225	31,538,461

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,618,888	1,618,888
資本剰余金	1,541,589	1,541,589
利益剰余金	7,492,657	8,746,117
自己株式	△89,550	△90,106
株主資本合計	10,563,584	11,816,489
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,611	21,115
繰延ヘッジ損益	1,095	—
評価・換算差額等合計	5,706	21,115
純資産合計	10,569,291	11,837,605
負債純資産合計	39,130,517	43,376,066

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	18,036,715	19,823,763
売上原価	14,228,894	15,242,638
売上総利益	3,807,821	4,581,125
販売費及び一般管理費	2,302,193	2,441,308
営業利益	1,505,628	2,139,816
営業外収益		
受取利息	565	135
受取配当金	6,157	6,645
受取家賃	14,724	15,504
受取保険金	21,883	65,531
その他	24,034	26,037
営業外収益合計	67,365	113,854
営業外費用		
支払利息	90,569	94,922
為替差損	41,637	55,942
その他	34,280	16,492
営業外費用合計	166,488	167,357
経常利益	1,406,505	2,086,313
特別利益		
固定資産売却益	—	557
特別利益合計	—	557
特別損失		
固定資産除却損	12,346	30,122
投資有価証券評価損	28,055	—
特別損失合計	40,401	30,122
税引前四半期純利益	1,366,103	2,056,747
法人税、住民税及び事業税	346,388	560,264
法人税等調整額	111,594	84,281
法人税等合計	457,983	644,545
四半期純利益	908,120	1,412,202

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

前事業年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期損益 計算書計上額 (注)
	感光性材料事業	化成品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,428,771	7,607,944	18,036,715	—	18,036,715
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	204,766	204,766	△204,766	—
計	10,428,771	7,812,710	18,241,482	△204,766	18,036,715
セグメント利益	1,096,718	408,910	1,505,628	—	1,505,628

(注) セグメント利益又は損失は四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な事項はありません。

当第3四半期累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期損益 計算書計上額 (注)
	感光性材料事業	化成品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,467,760	8,356,003	19,823,763	—	19,823,763
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	206,238	206,238	△206,238	—
計	11,467,760	8,562,241	20,030,002	△206,238	19,823,763
セグメント利益	1,367,472	772,344	2,139,816	—	2,139,816

(注) セグメント利益又は損失は四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な事項はありません。